

信州大学

平成29年度 学生募集要項

工学部 第3年次編入学

【一般選抜】 【推薦選抜】

機械システム工学科

電気電子工学科

土木工学科

建築学科

物質工学科

情報工学科

環境機能工学科



**SHINSHU  
UNIVERSITY**

一般選抜・推薦選抜【共通】※	
出願期間	平成28年5月23日（月）～5月27日（金）
試験日	平成28年6月10日（金）
合格発表	平成28年6月21日（火） 16時
入学確約書提出期限	平成28年7月5日（火）
入学手続期間	平成29年3月1日（水）～3月10日（金）

※二つの選抜の重複出願はできません。

- ◆信州大学工学部ホームページに、「入試情報」「各学科の情報」を掲載しています。

信州大学工学部

検索

## 信州大学工学部の学科改組について

信州大学工学部は、平成28年度1年次新入学生から、従来の7学科から新たな5学科に再編されました。

第3年次編入学については、平成30年度入学生から新学科対象となり、平成29年度第3年次編入学生は、従来の7学科への入学となります。

- ◆信州大学工学部において、受験生への宿泊のご案内はいたしません。  
なお、試験場近隣では、JR長野駅周辺の宿泊施設が便利です。
- ◆この募集要項は、入学手続が完了するまで大切に保管してください。  
また、入試情報の開示を求める際に必要となるページがありますので、情報開示を希望する方は、開示請求を済ませるまでは、大切に保管してください。
- ◆この募集要項の請求方法

### 【郵送による請求】

返信用封筒〔角形2号封筒（24cm×33.2cm）に請求者の郵便番号、住所、氏名を記入し、250円分<sup>※</sup>の切手を貼ったもの〕を別の封筒に入れ、その封筒の表に「第3年次編入学募集要項請求」と朱書の上、下記あて先に請求してください。

（<sup>※</sup>工学部案内の同封も希望する場合は600円）

<募集要項請求先>

〒380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学工学部 入試事務室 TEL026-269-5055

目 次

1	アドミッション・ポリシー	2
2	第3年次編入学の趣旨と注意点	4
3	募集人員	4
4	選抜区分	4
5	学科の選定	4
◆	<b>一般選抜</b>	5～9
6	出願資格	6
7	出願期間	6
8	出願方法	6
9	出願書類等	6
10	選抜方法等	8
11	試験日時及び試験場	8
12	合格発表	9
13	入学確約書	9
◆	<b>推薦選抜</b>	11～14
6	出願資格及び推薦要件	12
7	出願期間	12
8	出願方法	12
9	出願書類等	12
10	選抜方法等	13
11	試験日時及び試験場	14
12	合格発表	14
13	入学確約書	14
◇	<b>共通事項（一般選抜と推薦選抜の共通事項）</b>	15～17
14	入学手続	15
15	追加合格	15
16	編入学前の既修得単位の認定等	15
17	個人情報の利用	15
18	入試情報の開示	16
19	障害等のある方の事前相談	16
20	その他	17
	<b>【添付書類等】</b>	巻末
○	「入学志願票」・「受験票」・「写真票」	
○	「自己申告書」	
○	「推薦書」 ……推薦選抜の志願者のみ	
○	「出願資格証明書」（一般選抜の出願資格⑤又は⑨該当者：専修学校専門課程）	
○	「在学期間証明書」（一般選抜の出願資格⑧該当者：大学）	
○	「入試情報開示請求願」	
○	「A票：入学検定料納付確認書」・「B票：入学検定料領収書」・「C票：振込依頼書」	
○	「ラベル票」	
○	「願書送付用封筒（角形A4号）」（志願者から信州大学工学部入試事務室あて）	
○	「受験票送付用封筒（長形3号）」（信州大学工学部入試事務室から志願者あて）	

# 1 アドミッション・ポリシー

## ◎信州大学のアドミッション・ポリシー

### 1 求める学生像

信州の悠久の歴史と文化、豊かな自然環境のもと、地域に根ざし世界に開かれた信州大学は、真理への探究心とチャレンジ精神を培い、高度な専門知識と深い思索力を基にして、課題を探求し解決する能力を備えた人材を育成します。

また、豊かな人間性と広い視野をもち、身につけた知識や技術を人類文化と社会の持続的発展に役立て、世界の平和と自然環境の保全のために活かすことのできる、意欲あふれる若者を育てます。

信州大学は、このような教育の理念・目標を実現するために、以下のような資質を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・人間と自然を愛し、人との出会いを通じて学び合おうとする人
- ・知的好奇心が旺盛で、課題に向かって主体的に行動できる人
- ・多様性を理解し受け入れ、独自性を大切にすること
- ・社会・環境・国際問題に関心をもち、世界に貢献したいと考える人

### 2 入学者選抜の基本方針

信州大学の教育の理念・目標に則り、各学部の特性に応じた適切な方法で多様な入試を実施し、大学教育を受けるにふさわしい能力・適性等を多面的・総合的かつ公正に評価し、選抜します。

## ◎工学部のアドミッション・ポリシー

私たち人類が築き上げた科学や技術の進歩は、私たちの生活に様々な恩恵をもたらしましたが、一方で地球温暖化のように、緊急を要する困難な環境問題を伴っています。人類の活動と地球環境が調和した持続性のある社会を築くために、科学に基礎をおいた工学が果たす役割はますます重要になっています。

本学部はその理念として、美しく恵まれた信州の自然環境の中で、個性を生かし、基礎的学力の素養のもとに工学の幅広い専門的知識を有し、問題解決能力を持った創造性豊かな人材を養成することを第一に掲げています。

また、工業技術と地球環境との調和に深く関心を持って、人類社会に貢献し、高度情報化社会を支える様々な学際領域にまたがる研究や開発を遂行し、国際化に対応できる人材を育成しています。また、本学部は、長野県の精密工業の伝統を汲み、地域との連携のもと、各産業分野の専門的研究の推進及び技術力の向上において、創設当時から一貫して地域社会の要請に応じて、基幹としての役割を果たして来ました。

本年度、本学部の各学科において、上述の理念に基づき、国内のみならず国際的な視点に立ち、科学と工学の幅広い分野においてその発展を担い社会に貢献したいという熱意と適性を有する学生を受け入れます。

以下に、本学部の理念・教育の目標、求める学生像を示します。

### [理念]

- ・恵まれた自然環境の中で個性を生かし、基礎的学力の素養のもとに、工学の幅広い専門的知識を持ち、社会の様々な課題を発見・解決できる工学系高度専門職業人を養成します。
- ・科学技術と環境保全との調和に深く関心を持って人類社会に貢献し、高度情報化社会における学際的技術の研究開発や国際化に対応できる人材を養成します。

### [教育目標]

- ・基礎学力の向上を重視しつつ専門知識並びに学際分野の修得を基盤にし、創造力の育成と課題探求能力を開発する教育を行います。
- ・工学全体を俯瞰する力、専門基礎力、豊かな一般教養により、イノベーションの核となる人材を養成します。
- ・地球環境保全などに対する技術者倫理をそなえ国際的視野に立ってさまざまな分野、地域及び社会において貢献できる行動力や自立心を有する人材を育成します。

### [求める学生像]

- 1 向上心があり、自ら考え行動することができる人
- 2 数学、物理学、化学、生物学、語学などの基礎を身につけている人
- 3 科学や技術に関わるさまざまな現象に興味があり、それらの原理や応用について関心を持っている人
- 4 高度な科学や技術の発展に興味をもち、それを学びたいと考えている人
- 5 実験や実習、講義、さらには研究に積極的に参加して行動できる人
- 6 将来、工学に関わる技術者、研究者として社会をリードするとともに、その技術と知識をもって国際社会に貢献する意欲を持つ人

- 7 科学技術・工学の発展が社会にもたらす影響について十分に考え、社会および自然環境に配慮した「人にやさしいものづくり」を目指す人
- 8 自らの目標を定め、積極的に学ぼうと努力する人

●機械システム工学科の求める学生像

- 1 科学技術，工学，ものづくりに対する情熱を常に失わず，実験や実習，講義，さらには研究に積極的に参加して行動できる人
- 2 機械工学に関わる技術者，研究者として社会をリードするとともに，その技術と知識をもって社会に貢献したいという強い意欲を持つ人
- 3 科学技術・工学の発展が社会にもたらすメリットとデメリットを十分に理解し，社会および自然環境に配慮した「人にやさしいものづくり」を目指す人
- 4 優れた技術力・知識を生かして，日本国内のみならず，国際的なフィールドでその能力を発揮できる技術者・研究者を目指す人

●電気電子工学科の求める学生像

- 1 将来，電気電子の分野を職業にしたいと意欲に燃え，その目標に向かって行動できる人
- 2 電気電子の先端研究に興味を覚え，自分でもやってみたいという意欲を持っている人
- 3 自分でプログラムを考えたり，電子工作をすることが好きな人
- 4 向上心があり，自ら考え，自ら行動することができる人

●土木工学科の求める学生像

- 1 安全で快適な施設・環境・まちづくりに興味がある人
- 2 自然との共生や環境問題，災害・減災に関心があり，学ぶ意欲のある人
- 3 将来，社会と地域の発展のために貢献したいと思っている人

●建築学科の求める学生像

- 1 学ぶ意欲と根気があり，試行錯誤をいとわない人
- 2 人の考えを聞いたり，自分の考えを表現することが好きな人
- 3 環境の保全に関心がある人
- 4 美しい事物への探求心がある人
- 5 自然科学系科目を十分に理解し，人文・社会系科目を苦手とせず，幅広い視野と開かれた感受性をもつ人

●物質工学科の求める学生像

- 1 化学や科学技術に興味があり，それらに関わることに喜びを感じる人
- 2 物質工学の専門知識・技術を活用して社会に貢献したいと願う人
- 3 自分で目標を立て，それに向かって計画的かつ継続的に取り組める人
- 4 物質工学の修得に必要な化学，物理学および数学の基礎学力を有する人
- 5 情報発信や収集に必要な国語や英語の言語力を有する人
- 6 様々な考え方を理解し，主体的かつ協調的に勉学や研究を進められる人

●情報工学科の求める学生像

- 1 向上心があり，自ら考え，自ら行動することができる人
- 2 情報機器(組み込み家電，携帯電話など)の仕組みや動作に興味がある人
- 3 コンピュータの基礎から応用までを学びたい人
- 4 コンピュータのソフトウェア，ハードウェアに興味がある人
- 5 将来，情報工学の技術を社会のために役立てたいと思っている人

●環境機能工学科の求める学生像

- 1 環境科学と技術について総合的に深く知り，人類の未来に貢献する意志のある人
- 2 自然のメカニズムを科学的観点から知りたい人
- 3 自ら学び，考えることのできる人
- 4 理系科目のみならず，文化，経済的思考ができる人
- 5 科学技術がしっかりとした知識からしか生まれ得ないことを理解できる人

## 2 第3年次編入学の趣旨と注意点

大学初年次に相応する基礎科目を、異なる教育環境で過ごしてきた学生を受け入れるために行います。そのことにより、在学生への知的刺激が生まれることも期待しています。第3年次編入学では、高等専門学校、短期大学、他大学等からの学生を受け入れています。

(1) 編入学が許可された場合は、平成29年4月に第3年次へ編入となります。ただし、出身学校での履修状況によっては、卒業までに要する期間が2年を超える場合もあります。

※ 出身学校で修得した単位の認定は、翌年3月に提出していただく「出身学校の成績証明書」及び「シラバス（授業内容）」に基づいて行います。出身学校で修得した単位がすべて認定されるとは限りません。例えば、出身学科と合格学科が同系統ではない場合などは、認定単位が少なく、2年間で卒業できない可能性が高まります。

《出身学校で修得した単位の認定スケジュール》

平成29年2月中旬 大学から入学手続関係書類（詳細通知）を送付

平成29年3月中旬 出身学校の成績証明書及びシラバス提出期限

平成29年3月下旬～4月初め 大学で単位認定審査

平成29年4月初旬 単位認定結果通知交付

※ 日程は変更になる可能性があります。入学手続関係書類の通知に従ってください。

(2) 出身学校での履修状況により、卒業要件に不足する科目がある場合は、信州大学全学教育機構（松本市）へ出向いて受講（1年生対象科目）することが必要となる場合もあります。

※ 例えば、専修学校出身者や、高等学校から高等専門学校に編入学した方などは、大学1年次履修対象の基礎科目の単位（外国語や教養科目等）を修得していない場合があります。松本市への通学が必要になるとともに、2年間で卒業できない可能性が高まります。

また、信州大学工学部では、3年次終了時に4年次への進級関門を設けています。

## 3 募集人員

学 科	選 抜 区 分		募 集 人 員
	一般選抜	推薦選抜	
機械システム工学科	○	○	} 20人 (選抜区分ごとの 人数設定はなし)
電気電子工学科	○	○	
土木工学科	○	○	
建築学科	○	○	
物質工学科	○	○	
情報工学科	○	○	
環境機能工学科	○	○	

※ 前年度の志願者数等実施状況は、信州大学工学部ホームページ「入試情報」に掲載しています。

## 4 選抜区分

入学者の選抜は、「一般選抜」と「推薦選抜」の二つの方法で行います。

出願期間・試験日は、「一般選抜」, 「推薦選抜」ともに同じです。

**二つの選抜の重複出願はできません。** 日程及び選抜方法等の詳細は後の該当頁を参照してください。

## 5 学科の選定

志望学科は、出身学校において専攻した学科と同系統であることを原則とします。

ただし、情報工学科及び環境機能工学科を志望する場合は、出身学科が同系統である必要はありません。

なお、信州大学工学部の学生が出願する場合は、現在在学中の学科には出願することができません。

# 一般選抜

機械システム工学科

電気電子工学科

土木工学科

建築学科

物質工学科

情報工学科

環境機能工学科

## 6 出願資格

出願資格のある方は、次の各号のいずれかに該当し、合格した場合に入学を確約できる方とします。

- ① 高等専門学校を卒業した方又は平成29年3月31日までに卒業見込みの方
- ② 短期大学を卒業した方又は平成29年3月31日までに卒業見込みの方
- ③ 外国の短期大学を卒業した方及び外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した方（学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第1項）又は平成29年3月31日までに修了見込みの方
- ④ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した方又は平成29年3月31日までに修了見込みの方
- ⑤ 専修学校の専門課程を修了した方又は平成29年3月31日までに修了見込みの方で、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる方
- ⑥ 大学（修業年限4年以上。以下同じ。）を卒業した方又は平成29年3月31日までに卒業見込みの方
- ⑦ 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された方又は平成29年3月31日までに授与される見込みの方
- ⑧ 大学において2年以上（休学期間を除く。）在学し、62単位以上を修得した方又は平成29年3月31日までに修得見込みの方（平成29年3月末に2年以上在学となる方を含む。）
- ⑨ 高等学校の専攻科の課程を修了した方又は平成29年3月31日までに修了見込みの方で、学校教育法第58条の2の規定により大学に編入学することができる方

（注）出願資格及び出願資格を証明する書類等について疑問がある場合は、出願する前になるべく早く信州大学工学部入試事務室に問い合わせてください。

## 7 出願期間

**平成28年5月23日（月）から5月27日（金）まで**

受付時間は、8時30分から17時までとします。

郵送による場合は、5月27日（金）までの消印があるものは受け付けます。

## 8 出願方法

**出願書類等は、この募集要項に添付する封筒に一括して入れ、出願期間内に信州大学工学部入試事務室に郵送又は持参してください。**

提出先： 信州大学工学部入試事務室  
〒380-8553 長野県長野市若里4-17-1 TEL026-269-5055

## 9 出願書類等

出願書類等	摘 要	
入学志願票 受験票 写真票	この募集要項に添付する用紙に所要事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した正面・無帽・上半身・背景なしの写真（縦4cm×横3cm、白黒・カラーは問いません。）を指定欄に貼ってください。（試験場で不審をもたれないように眼鏡・髪型等に注意してください。）	
★調査書又は 成績証明書等	高等専門学校を卒業見込みの方 短期大学を卒業見込みの方 専修学校を修了（見込み）の方 高等学校の専攻科の課程を修了（見込み）の方 高等専門学校、短期大学及び大学の既卒の方	調査書 調査書 （学校に書式がない場合は成績証明書） 成績証明書又は調査書
	大学在学の方	成績証明書及び単位修得見込証明書又は履修証明書（平成29年3月までに62単位以上を修得可能であることが確認できるもの）
	出願資格⑦の方	関連する成績証明書 見込みの方は履修証明書等
	★卒業（見込） 証明書 （在学期間証明書）	出願資格⑦の方は、学位授与証明書、又は学位授与見込証明書を提出してください。 出願資格⑧により出願する方は、在学期間証明書を提出してください。（添付の用紙を使用してください。）

★日本語又は英語以外で作成された書類は、日本語訳（又は英語訳）を添付してください。



自己申告書	この募集要項に添付する用紙に「記入要領」を参照して記入してください。
入学検定料 納付確認書 (A票)	<p>1) 入学検定料30,000円をこの募集要項に添付する振込依頼書(C票)を使用して、平成28年5月16日(月)から平成28年5月27日(金)までの間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振込みには別途振込手数料が必要です。</p> <p>なお、郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込みはできません。また、ATM(現金自動預支払機)、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。</p> <p>2) 振込み後、納付確認書(A票)及び領収書(B票)を受け取り、A票、B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書(A票)を提出してください。</p> <p>また、「取扱金融機関収納印」欄には、平成28年5月27日(出願期間最終日)までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ行ってください。</p> <p>3) 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。</p> <p>※ 国費外国人留学生は入学検定料の支払いが不要のため、国費外国人留学生証明書を提出してください。</p>
受験票送付用 封筒	この募集要項に添付する封筒(長形3号:12cm×23.5cm)に、志願者の日本国内の郵便番号、住所、氏名を明記し、372円分の切手(速達料を含む。)を貼ってください。
ラベル票	この募集要項に添付する用紙に、所要事項を記入してください。
出願資格 証明書	出願資格⑤又は⑨の方は提出してください。 (修了する(した)課程が文部科学大臣の定める基準を満たすものであることについて出身学校が発行する証明書。出身学校で書式が無い場合は、この募集要項に添付する用紙を使用してください。)
「住民票の写し」 又は「パスポート」 のコピー	<p>【外国人の志願者の方のみ】</p> <p>現に日本国に在住し、かつ、「在留カード」又は「外国人登録証明書」をお持ちの方は、「住民票の写し」(居住している市区町村長が発行するもの)1通を提出してください。</p> <p>それ以外の方は、「パスポート」のコピー(氏名、国籍、生年月日、性別が記載された部分及び日本国査証の部分)を提出してください。</p>

【出願に際しての注意事項】

- ・ 信州大学工学部で実施する第3年次編入学「推薦選抜」への重複出願はできません。

- ・ 出願書類等に不備があるものは受理しません。

- ・ 黒のボールペン又はインクで記入してください。

誤って記入した場合は、訂正箇所を二重線で消してください。

- ・ 調査書は、出身学校長が文部科学省の定めた様式(又はこれに準じて作成した様式)により作成のうえ、厳封したもののみを有効とします。

- ・ 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。

- ・ 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。

なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合は、本人の請求により納入された検定料(二重に振り込んだ場合は重複して納入された分)の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ(入試情報/編入学入試/入学検定料返還手続)をご覧ください。

(<http://www.shinshu-u.ac.jp/admission/>)

- ・ 出願書類等に虚偽の記載があった場合には、入学許可を取り消します。

- ・ 出願後の志望学科の変更は認めません。

- ・ 出願書類提出後、受信場所を変更した場合は、直ちに信州大学工学部入試事務室に届け出てください。

- ・ 出願書類等の提出後、7日を経過しても受験票が本人へ到着しない場合は、信州大学工学部入試事務室に電話で問い合わせてください。

## 10 選抜方法等

次のとおり選抜を行います。

### (1) 選抜方法及び配点

	選抜方法	配点
機械システム工学科	「数学」及び書類審査	100
電気電子工学科	面接（面接の参考にするための基礎学力テスト（数学・電気磁気・電気回路・英語の基礎的内容）を含みます。）及び書類審査	100
土木工学科	面接（大学1年レベルの数学に関する口述試問を含みます。）及び書類審査	100
建築学科	「スケッチ」, 「面接」及び書類審査	100
物質工学科	面接（英語・化学の基礎学力に関する口述試問を含みます。）及び書類審査	100
情報工学科	面接（口述試問）及び書類審査	100
環境機能工学科	「数学」及び書類審査	100

#### ▼筆記試験と書類審査の配点内訳

学 科	筆記	書類審査	合計
機械システム工学科	80	20	100
建築学科	70*	30	100
環境機能工学科	80	20	100

\*「スケッチ」・「面接」

### (2) 採点・評価基準

学 科	評 価 の 要 点
機械システム工学科	数学の学力及び出願書類の結果を総合的に評価
電気電子工学科	理数系基礎学力と積極性・将来性等の人物面を総合評価
土木工学科	学習意欲, 積極性, 基礎学力, 課外活動を総合評価
建築学科	スケッチの能力に加え, 積極性や個性などの人物面, 理数系学力, 建築に対する関心の高さ及び学習や諸活動の履歴を総合的に評価
物質工学科	学習意欲・積極性・活動性・将来性等の人物面, 英語・化学の基礎学力, 面接での表現力を評価
情報工学科	積極性・勉学や将来への目的意識・発想力等の人物面と基礎学力を等分評価
環境機能工学科	数学の学力及び出願書類の結果を総合的に評価

### (3) 合否判定基準

上記(1)の試験結果と出願書類の内容を総合評価します。

## 11 試験日時及び試験場

### (1) 試験日時

期 日	志望学科	時 間	内 容 等
平成28年 6月10日(金)	電気電子工学科 土木工学科 物質工学科 情報工学科	9:00～	面接
	建築学科	9:00～10:00	スケッチ
		スケッチ終了後	面接
	機械システム工学科 環境機能工学科	9:00～10:30	数学（出題範囲：微分積分（極限, 1変数及び多変数関数の微積分）, 線形代数（連立1次方程式, 階数, 逆行列, 行列式, 対角化））

※試験当日は, 「午前8:40」までに集合してください。

## (2) 試験場

長野市若里4-17-1 信州大学工学部

※受験の際には、必ず受験票を携行してください。

## 12 合格発表

平成28年6月21日(火) 16時

信州大学工学部構内掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、同日中に合格者に対し合格通知書を発送し、公式発表とします。(不合格の方には通知しません。)

なお、信州大学工学部ホームページにも合格者の受験番号を速報掲載します。

また、電話やメール等による可否の問い合わせには、応じられません。

## 13 入学確約書

合格者は、平成28年7月5日(火) 17時までに、「入学確約書」(用紙は合格通知書に同封します。)を提出してください。

なお、入学確約書を提出されない方は、本学に入学の意志がないものとして取り扱います。

### P15「共通事項」へ続く

一般選抜と推薦選抜の共通事項が、15ページ以降にありますので、  
そちらも必ず読んでください。



# 推薦選抜

機械システム工学科

電気電子工学科

土木工学科

建築学科

物質工学科

情報工学科

環境機能工学科

## 6 出願資格及び推薦要件

高等専門学校を平成29年3月31日までに卒業見込みの方で、出身学校長が優れていると認め推薦する方。なお、学業成績に関する推薦基準の目安については、下表のとおりとします。

学科	推薦基準の目安
機械システム工学科	成績の順位が上位25%以内
電気電子工学科 土木工学科 環境機能工学科	成績の順位が上位50%以内
建築学科 物質工学科 情報工学科	制限は設けていません。

## 7 出願期間

平成28年5月23日（月）から5月27日（金）まで

受付時間は、8時30分から17時までとします。

郵送による場合は、5月27日（金）までの消印があるものは受け付けます。

## 8 出願方法

**出願書類等は、この募集要項に添付する封筒に一括して入れ、出願期間内に信州大学工学部入試事務室に郵送又は持参してください。**

提出先： 信州大学工学部入試事務室

〒380-8553 長野県長野市若里4-17-1 Tel.026-269-5055

## 9 出願書類等

出願書類等	摘 要
入学志願票 受験票 写真票	この募集要項に添付する用紙に所要事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した正面・無帽・上半身・背景なしの写真（縦4cm×横3cm、白黒・カラーは問いません。）を指定欄に貼ってください。（試験場で不審をもたれないように眼鏡・髪型等に注意してください。）
自己申告書	この募集要項に添付する用紙に「記入要領」を参照して記入してください。
調査書	出身学校長が作成し、厳封したものでなければなりません。
推薦書	出身学校長が作成し、厳封したものでなければなりません。 この募集要項に添付する用紙を使用してください。
入学検定料 納付確認書 (A票)	1) 入学検定料30,000円をこの募集要項に添付する振込依頼書(C票)を使用して、平成28年5月16日(月)から平成28年5月27日(金)までの間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振込みには別途振込手数料が必要です。 なお、郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込みはできません。また、ATM(現金自動預支払機)、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。 2) 振込み後、納付確認書(A票)及び領収書(B票)を受け取り、A票、B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書(A票)を提出してください。 また、「取扱金融機関収納印」欄には、平成28年5月27日(出願期間最終日)までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ行ってください。 3) 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。 ※ 国費外国人留学生は入学検定料の支払いが不要のため、国費外国人留学生証明書を提出してください。
受験票送付用 封筒	この募集要項に添付する封筒(長形3号:12cm×23.5cm)に、志願者の日本国内の郵便番号、住所、氏名を明記し、372円分の切手(速達料を含む。)を貼ってください。

ラベル票	この募集要項に添付する用紙に、所要事項を記入してください。
「住民票の写し」 又は「パスポート」 のコピー	<p>【外国人の志願者の方のみ】</p> <p>現に日本国に在住し、かつ、「在留カード」又は「外国人登録証明書」をお持ちの方は、「住民票の写し」（居住している市区町村長が発行するもの）1通を提出してください。</p> <p>それ以外の方は、「パスポート」のコピー（氏名、国籍、生年月日、性別が記載された部分及び日本国査証の部分）を提出してください。</p>

【出願に際しての注意事項】

- ・ 信州大学工学部で実施する第3年次編入学「一般選抜」への重複出願はできません。
- ・ 出願書類等に不備があるものは受理しません。
- ・ 黒のボールペン又はインクで記入してください。  
誤って記入した場合は、訂正箇所を二重線で消してください。
- ・ 調査書は、出身学校長が文部科学省の定めた様式（又はこれに準じて作成した様式）により作成のうえ、厳封したもののみを有効とします。
- ・ 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。
- ・ 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。  
なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ（入試情報／編入学入試／入学検定料返還手続）をご覧ください。  
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/admission/>)
- ・ 出願書類等に虚偽の記載があった場合には、入学許可を取り消します。
- ・ 出願後の志望学科の変更は認めません。
- ・ 出願書類提出後、受信場所を変更した場合は、直ちに信州大学工学部入試事務室に届け出てください。
- ・ 出願書類等の提出後、7日を経過しても受験票が本人へ到着しない場合は、信州大学工学部入試事務室に電話で問い合わせてください。

## 10 選抜方法等

次のとおり選抜を行います。

(1) 選抜方法及び配点

	選抜方法	配点
機械システム工学科 土木工学科 建築学科 情報工学科 環境機能工学科	面接（口述試問）及び書類審査	100
電気電子工学科	面接（面接の参考にするための基礎学力テスト（数学・電気磁気・電気回路・英語の基礎的内容）を含みます。）及び書類審査	100
物質工学科	面接（英語・化学の基礎学力に関する口述試問を含みます。）及び書類審査	100

(2) 採点・評価基準

学 科	評 価 の 要 点
機械システム工学科	目的意識・意欲及び基礎学力・論理的思考力の高さを総合評価
電気電子工学科	理数系基礎学力と積極性・将来性等の人物面を総合評価
土木工学科	学習意欲、積極性、基礎学力、課外活動を総合評価
建築学科	積極性や個性などの人物面、理数系学力、建築に対する関心の高さ及び学習や諸活動の履歴を総合的に評価

## 推薦選抜

物質工学科	学習意欲・積極性・活動性・将来性等の人物面，英語・化学の基礎学力，面接での表現力を評価
情報工学科	積極性・勉学や将来への目的意識・発想力等の人物面と基礎学力を等分評価
環境機能工学科	環境への関心・学習意欲・活動性等の人物面と，英語・数学の基礎学力を評価

### (3) 合否判定基準

面接と出願書類の内容を総合評価します。

## 11 試験日時及び試験場

### (1) 試験日時

期 日	志望学科	時 間	内 容 等
平成28年 6月10日(金)	全学科	9:00～	面 接

※試験当日は、「午前8:40」までに集合してください。

### (2) 試験場

長野市若里4-17-1 信州大学工学部

※受験の際には、必ず受験票を携行してください。

## 12 合格発表

平成28年6月21日(火) 16時

信州大学工学部構内掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、同日中に合格者に対し合格通知書を、推薦校宛に合否文書を発送し、公式発表とします。(不合格の方には通知しません。)

なお、信州大学工学部ホームページにも合格者の受験番号を速報掲載します。

また、電話やメール等による合否の問い合わせには、応じられません。

## 13 入学確約書

合格者は、平成28年7月5日(火)17時までに、「入学確約書」(用紙は合格通知書に同封し合格通知書に同封します。)を提出してください。

なお、入学確約書を提出されない方は、本学に入学の意志がないものとして取り扱います。

### P15 「共通事項」へ続く

一般選抜と推薦選抜の共通事項が、15ページ以降にありますので、  
そちらも必ず読んでください。



## 14 入学手続

- (1) 入学手続に必要な提出書類については、入学確約書を提出した方に対し、平成29年2月下旬頃に改めて通知いたします。
- ・入学手続期間  
平成29年3月1日(水)～平成29年3月10日(金) 締切日の17時までに必着
- ※ 持参による受付は、8時30分から17時までとし、土曜日と日曜日は受け付けません。
- (2) 納付金の納入等
- ① 初年度納付金(入学料・授業料)の額
    - ア. 入学料 282,000円
    - イ. 授業料 (前期) 267,900円 (後期) 267,900円
- (注) 金額は平成28年1月現在の額です。入学時及び在学中に入学料及び授業料が改定された場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用になります。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。
- ② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。
  - ③ 入学料・授業料の納付が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除、授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。
- (3) 手続に当たっての注意事項
- ① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。
  - ② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。
- (4) 推薦による選抜において入学しなかった場合、その事情によっては、翌年度以降当該学校長からの推薦を受理しないことがあります。

## 15 追加合格

入学確約書提出締め切り後、及び、入学手続締め切り後に募集人員に欠員が生じた場合には、平成29年3月17日(金)までの間に、合格者を追加することがあります。

## 16 編入学前の既修得単位の認定等

- (1) 信州大学工学部では、編入生が編入学以前の高等教育機関で修得した科目の単位を、提出された成績証明書とシラバスを基に確認し、それを本学部で履修すべき科目と対応させ、信州大学工学部規程に基づいて審査し、所定の基準を満たす科目を本学部における授業科目として、認定します。
- なお、合格した場合は入学手続時に、在籍時のシラバスを提出していただきます。
- (2) 編入生については、本学の修業年限のうち2年間に既に在学したものと取り扱い、編入学後の在学期間は2年以上、4年以内となります。

## 17 個人情報利用

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用いたします。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 学習指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

## 18 入試情報の開示

---

(1) 志願者数, 合格者数

平成28年8月以降(予定)に信州大学工学部ホームページ「入試情報」に掲載

(2) 第3年次編入学試験の過去問題

数学……試験問題

※面接の内容は開示しません。

平成28年8月以降(予定)に信州大学工学部ホームページ「入試情報」に掲載

(3) 個人情報

試験成績

・一般選抜……総合点

・推薦選抜……総合点

① 請求者 : 受験者本人

② 開示方法 : 郵送

③ 請求時期 : 平成29年5月8日(月)～5月31日(水)必着

④ 開示時期 : 平成29年6月

⑤ 請求方法 :

「入試情報開示請求願」に所要事項を記入し、開示請求先に郵送してください。

※ 受験者本人であることを確認するため、受験票を必ず添付してください。

※ 返信用封筒[長形3号(12cm×23.5cm)に郵便番号、住所、氏名を明記し、書留料金を含む402円分の切手を貼ったもの]を同封してください。

⑥ 開示請求先 : 〒380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学工学部入試事務室 026-269-5055

## 19 障害等のある方の事前相談

---

この募集要項により入学を志願する方で、障害〔別表参照〕等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願の前に、下記事項を記載した書面(様式は問いません。)を提出してください。なお、重度の障害のある方は、できる限り早い時期に相談してください。

※ 書面の形式は問いませんが、本学のホームページ(入試情報/編入学入試/障害等のある方の事前相談)から申込様式をダウンロードいただけます。(http://www.shinshu-u.ac.jp/admission/)

(注) 日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの措置が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

事前相談は障害等のある志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害等のある方の受験や修学を制限するものではありません。

(1) 提出期限 平成28年5月16日(月)まで

(2) 書面に記載する内容

① 氏名、住所、電話番号

② 出身学校名

③ 志願する学科名

④ 出願を希望する選抜区分(一般・推薦の別)

⑤ 障害等の種類・程度(現に治療中の方は、医師の診断書を添付してください。)

⑥ 受験上の配慮を希望する事項

⑦ 修学上の配慮を希望する事項

⑧ 出身学校でとられていた修学上特別な配慮

⑨ 日常生活の状況

(3) 提出先及び問い合わせ先

信州大学工学部入試事務室 〒380-8553 長野県長野市若里4-17-1 電話 026-269-5055

(4) 提出期限後の不慮の事故等による場合の配慮

提出期限後に不慮の事故等により配慮が必要となった場合は、その際にご相談ください。

[別表]

区分	障害の程度
視覚障害者	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由者	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
その他	上記以外で、受験上及び修学上の配慮を必要とする程度のもの

(参考：学校教育法施行令第22条の3、発達障害者支援法第2条)

## 20 その他

(1) 平成29年3月までに所定の要件を満たす見込みで受験し合格した方が、所定の要件を満たすことができなかつた場合には、入学を許可いたしません。

(2) 信州大学は、本学以外の学校教育法に定める学校及び放送大学学園法で設置する大学と本学において、双方の学校に正規学生としての身分を持つことはできません。他大学に在学中の方が合格された場合は、平成29年3月31日に在学中の大学を退学していただくこととなります。

(3) 学科からの諸連絡

入学生には、授業等で常時携帯して使用するために各学科で指定した、ノート型パソコンを入学時に準備していただいています。

購入手続及びパソコンの仕様等詳細につきましては、入学確約書を提出した方に対し平成29年2月送付予定の入学手続書類に同封いたします。

# 「志願票・受験票・写真票」記入上の注意事項

- 1 記入例を参考に、太い枠内にはっきりと記入してください。  
(黒のボールペン又はインクで記入してください。誤って記入した場合は、訂正箇所を二重線で消してください。)
- 2 ※印欄は記入しないでください。
- 3 文字は楷書で記入してください。

## 志願票 記入例

平成29年度 信州大学工学部 第3年次編入学 志願票

受験番号	※
------	---

志望学科	機械システム工 学科
------	------------

フリガナ	コウガク ハナコ
氏名	工学 花子

(外国人留学生は、パスポートに記載の英字氏名)

生年月日	昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 8 年 6 月 1 日生 (西暦)	性別	男 <input checked="" type="radio"/> 女
------	---	----	--------------------------------------

(外国人留学生は、西暦で記入)

選抜区分	<input checked="" type="radio"/> 一般選抜 ・ 推薦選抜
------	--

出願資格	出身学校	<input checked="" type="radio"/> 国立 公立 私立	若里工業	<input checked="" type="radio"/> 高等専門学校 短期大学 大学 学校	学部 機械	<input checked="" type="radio"/> 学科
	学位授与機構					
卒業等年月	昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 29 年 3 月	卒業(修了)	卒業(修了)見込	退学( ___ 年次) 在学中( ___ 年次) 取得・取得見込		

受信場所 (連絡先)	〒000-0000	電話	026-XXXX-XXXX
	長野県〇〇市〇〇1-2-3	携帯電話	080-XXXX-XXXX
	メールアドレス (一般選抜の方のみ)	XXXXXXXX@XXX.XX.XX	

緊急の際 の連絡先 (父母等)	氏名	工学 太郎 (本人との関係: 父)	電話	同上
	住所	〒 同上	携帯電話	090-XXXX-XXXX

学科名一覧
機械システム工学科
電気電子工学科
土木工学科
建築学科
物質工学科
情報工学科
環境機能工学科

# 自己申告書

※

志望学科

氏名

出身学校

学科

—記入要領—

なぜあなたは上記志望学科で学びたいと思われましたか。大学では何を勉強し、それを大学卒業後の人生でどのように生かしたいと考えていますか。以上についてこれまでのあなたの生活を振り返りながら自由に述べてください。

- 注意
- 1 ※印欄は記入しないでください。
  - 2 黒色の筆記用具(鉛筆可)を用い、はっきりと読みとれるように自筆で作成してください。
  - 3 この用紙で足りなければ別の用紙を付け加えてください。
  - 4 中学校卒業後、所属又は卒業した学校、自治体、各種団体からなんらかの賞を受けた方は、その旨を記載するとともに、受賞を証明するものを添付してください。

# 推薦書

平成 年 月 卒業見込

被推薦者氏名

昭和  
平成

年 月 日生

上記の者は、貴学部の実施される編入学にふさわしい  
ものと認め、  
て推薦いたします。

平成 年 月 日

信州大学工学部長 殿

立

高等専門学校

学校長 氏名

印

学校所在地

以下の事項は、担任（指導）教員が記入してください。

担任（指導）教員名 印

1 人物

2 学業

(裏面へつづく)

学業成績順位				
1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年
(何番) (何人中)	(何番) (何人中)	(何番) (何人中)	(何番) (何人中)	(何番) (何人中)

(注) 1 ※印欄は記入しないでください。 2 記入の際には、裏面の「記入要領」を参照してください。

## 2 学業 (つづき)

## 推薦書記入要領

本人の「人物、学業、課外活動や資格等特筆すべき事項」については、ただ単に「はじめである」、「よく活動する」というような概評的・抽象的な記入ではなく、より具体的に、事実に基づいて記入してください。

- 1 人物  
具体的に記入してください。
- 2 学業  
授業中における態度、勉学の自発性、計画性、持続性、理解力及び創造的思考能力等につき具体的に列挙して記入してください。  
また、学業で特に良い成績の科目があればその内容について具体的に記入してください。
- 3 課外活動や資格等特筆すべき事項  
生徒会、クラブ活動、ボランティア活動、各種の資格等勉学以外の特筆すべき優れた活動について、具体的に記入してください。

(備考 記入欄が不足した場合には、適宜、別に用紙を用いてください。)

3 課外活動や資格等特筆すべき事項があれば記入してください。

信州大学工学部 第3年次編入学

出願資格証明書

(⑤専修学校専門課程又は⑨高等学校専攻科の課程修了・修了見込者用)

信州大学長 殿

■志願者について

下記の者は、本校において修業年限が2年以上であり、かつ、課程の修了に必要な総授業時間が1700時間以上である専修学校専門課程又は高等学校専攻科の課程を

【修了した・修了見込みの】者である。

本人現住所等	〒 _____ ( ) _____		
ふりがな		性別	男・女
氏名		生年月日 (留学生は西暦)	昭和 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 西暦
本校入学前の学歴			
昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 立	高等学校 卒業		
昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 立	専修学校 _____ 高等課程修了		
その他(高卒認定合格等) 昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ ( )			

■本校について

専門課程名		分野	工業 農業 医療 衛生 教育 福祉 商業
学科名			服飾 家政 理美容 その他 ( )
上記の者は「専門士」の称号を付与【された・される見込みの・されない】者である。			

上記記載事項について、証明する。

平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

学校所在地

学校名

学校長名

印



一般選抜

出願資格⑧の方のみ

信州大学工学部 第3年次編入学

## 在学期間証明書

学籍番号 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

上記の者は下記のとおり在学して  $\left[ \begin{array}{c} \text{いる} \\ \text{いた} \end{array} \right]$  ことを証明します。

記

入学年月日 平成 年 月 日

退学年月日 平成 年 月 日 (退学者のみ記入)

在学年次 第 年次

休学期間の有無 有 ・ 無

\* 「有」の場合, その期間

平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

平成 年 月 日

大学・学部名

学長 (学部長) 名

印

# 信州大学工学部試験場への交通案内



## ■長野電鉄バス利用の場合

JR長野駅東口から長電バス21番のりばで「保科温泉線」「日赤線」のいずれかに乗車(5分)、バス停「信大工学部」で下車。

## ■アルピコバス利用の場合

JR長野駅善光寺口を出てアルピコバス2番のりばで、「日赤経由大塚南行き」「松岡行き」「ビッグハット行き」のいずれかに乗車(8分)、バス停「信大工学部前」で下車。

## ■徒歩

JR長野駅東口から、徒歩20分

キャンパス内の詳細マップはWEBで…

発行： 信州大学 工学部 入試事務室 (平成28年3月)

〒380-8553 長野市若里4-17-1 TEL (026) 269-5055  
<https://www.facebook.com/shinshueng>

信州大学工学部は、環境マネジメントシステムISO14001を認証取得しています。